

あかね雲の向こう

G D Em D

^Dお彼岸を過ぎた頃の ^{Bm}朝まだ寒い中で

^G ^A ^D ^A
東空わたるあかね雲

^D少し前までは暗く ^{Bm}あかりに照らされた道

^G ^A ^D
今は自然の光に

^{Dm} ^C ^G ^F
地平線スレスレ 厚い雲のレカかる

^{Gm7} ^{Dm7} ^C ^{Dm}
まるで昨日までの忘れ物のように

^D ^{Em} ^A ^D
でもその向こう 無限の光 思わせる

^G ^D ^{Em} ^D
空いろ包んだ赤く染まる雲

厚い雲 途切れたスキマ 夕かに見えた山の

稜線くっきりわかる

普段では気にもしない 思いもよらない形の

シルエット 浮か出る

遠くの山 近くの屋根 一つにつながらる

まるで人工的なものを覆ってしまふように

でもその向こう 希望の光 思わせる

空いろ包んだ赤く染まる雲